

第109号

# カトレアだより

発行日：2020年（令和2年）9月10日

〒191-0011

東京都日野市日野本町 6-3-17

TEL 042-589-2250

医療法人社団 英世会

介護老人保健施設 カトレア

昨年の納涼祭には、多くのご家族においでいただき、1階で二部制で行いましたが、今年は新型コロナウイルスの関係で、ご家族をご招待することはできず、各階で実施いたしました。

「三密」を避けてと申し上げたいところですが、なかなか難しかったです。職員もフラダンスを練習して、ご披露いたしました。ご利用者の笑顔がたくさんみられて、こんな厳しい状況の中、ご利用者と職員の「心は超密!!」を感じられたひとときでした。

今年は盆踊りの代わりにフラダンス!!  
びっくりするほどの盛り上がりでした。

フェイスシールドを  
つけてフラダンス!

8月9日  
納涼祭

勤続20年のベテランナース  
「マスクで浴衣なんて初めて!」

屋台、ゲームコーナー、ヨーヨー釣り、金魚すくいなど、職員総出で準備、企画した今年の納涼祭。ご利用者に少しでも楽しんでいただけたら幸いです。



～ご利用者・ご家族・職員・自分自身への **エール**～

事務長 上田 雅美

9月に入って、一時の猛暑が多少和らいだ感はありますが、まだまだ残暑が厳しい状況です。こんな暑い中、一日中マスクを着用して仕事をするなんて、去年は想像だにしませんでした。ご利用者と直接接して動き回っている現場の職員は、尚のこと熱中症にならないようにと、我が身も守りながら働いております。

このような中で、また台風は容赦なく襲いかかります。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。カトレアでも、去年の、過去最強クラスと言われた台風19号の恐怖から、水害対策を強化するため、先日大量に土嚢を購入し直し、備えをしております。

さて、この新型コロナウイルスの蔓延により、私ども施設が一番神経を尖らせているのが、施設へ「コロナ」を入り込ませないということです。職員も一生活者です。日常生活においても自覚を持って感染対策をとるようにしながらも、「蟻の一穴」におびえながら業務に当たる毎日です。

コロナウイルスへの対策のため、面会制限や、ポランティアさんの受け入れ中止、行事の縮小、また職員の外部研修中止、看護・介護・リハビリの実習受け入れの制限をしております。人と人とのつながりや地域貢献を大切にしてきた私たちにとっては、このような状況は、痛恨の思いです。

そんな中でも、出来る限りの工夫をして、ご利用者やご家族の思いにお応えしたいと思っております。まだまだ続く「With コロナ」の日々。緊張感は続いておりますが、いつの日か「コロナ明け」の時に、あの時大変だったけど、限られた条件の中、ご利用者やご家族の思いを大切にしながら、危機を乗り切れたと振り返られるようにしてまいりたいと思っております。

看護長 土屋裕美子

残暑厳しい日が続いております、平素より施設運営にご協力をいただき感謝申し上げます。

今年は世界中で新型コロナウイルス感染症が蔓延し、私たちの生活を一変してしまい深刻な影響を与えています。マイクロ飛沫感染なので、カトレアでも3密を避け、マスクの着用、換気をよくして、栄養をしっかりとるようご利用者、職員にも注意喚起をしています。

感染対策として、「新型コロナウイルス感染対応マニュアル」を作成して不測の事態に備えています。職員には「うつらない・うつさない」をモットーに私生活においても責任ある行動を取るよう呼びかけています。

コロナウイルス感染症は、サイレントキャリア(見えない感染者)がとて多く、どこで感染するか?したのか?が不明なケースが多いのです。“次は我が身“かもしれません「With コロナ」社会、みなで感染対策をしっかりと行い、今後も見えないウイルスと戦って行きましょう。ワクチンの開発が待ちどおしい限りですね。

まだまだ残暑が続いております、ご家族様におかれましてもご自愛ください。

介護長 荻原 輝美

コロナウイルスは未だに終息せず、感染予防に努められている事と思います。

カトレアでは、8月9日納涼祭を行いました。昨年までは、ご家族様と楽しいひと時を過ごして頂いておりましたが、今年は規模が小さくなりました。それでも、ご利用者に楽しんで頂きたくレク委員のアイデア満載。コロナ禍に負けない楽しいお祭りになりました。

また面会制限のご協力をいただき中、10分間の短い時間でのライン面会ですが、ご家族さまと話されているご利用者は皆とても嬉しそうです。

職員においてはカトレアで働く職員として自らの行動を考え、体調管理をすることで、「コロナに感染しない。持ち込まない」緊張感を持っての生活が続いています。

万一ご利用者に感染者が出てしまったら、ケアにあたりますと申し出てくれた職員が何名もいたことにととても嬉しく思い、私も頑張ろうと思いました。

With コロナ。不自由な事も多いですが、皆で乗り越えてまいりましょう。

相談室室長 長谷川 浩司

当初は中国の一部で流行しているらしい…という認識程度だった新型コロナウイルスも、あっという間に日本へ上陸し、ゴールデンウィーク前の4月に緊急事態宣言が発令されました。その後も感染拡大の収束の目途もたっていない状況が続いております。

この間にも、外出時のマスク着用、お店では飛沫感染防止のための衝立が設置され、いわゆる“三密”の状態にならないよう心掛けるなど私たちの生活様式も大きく変容いたしました。

カトレアでも、自宅での検温などの体調管理の徹底、ボランティアさんの来所は控えていただき、面会制限の継続、麻雀レク時のフェイスシールドの着用などの協力をお願いし、ご利用者・職員も感染者もなく経過しております。

一度感染しても完全な免疫ができずに再感染してしまうこともあるという新型コロナウイルス。まだまだ実態が分かっていない部分もありますが、私たちにできる対策を徹底し、皆様と協力して“with コロナ”の時代を乗り越えていきたいと思っております。

リハビリ室室長 石井 雄大

ご利用者・ご家族の皆様いつもお世話になっております。コロナウイルス感染拡大が今まで当たり前だった日常を奪い日々「感染」という言葉をきかない日はない現状となりました。日本でも2月頃より感染者が増加し始め、あっという間に時間は過ぎてしまい本来ならあったはずの、多くのイベントがないまま未だにワクチンや治療法の確立を待つ日々が続いています。「本日の感染者数は？」というワードに注目はしながらも社会全体の慣れや気の緩みなどを感じる事もあります。

その中カトレアでは、オンライン機器での会議や面会、職員個々の感染予防への意識・教育の中、皆様のご協力もあり、これまで施設に関わる感染は出ることなく運営を続けて来られました。

我々リハビリ専門職は個別で密に関わることのある職種として、「もし自分が感染源となってしまうたら」という緊張感の中、日々戦っています。活動量・運動量が少なくなり生活維持に支障をきたす方達も増えています。良い習慣を見つけ、力を合わせこの危機を乗り越えていきましょう。

## 事務局よりお知らせ

### ●9月14日(月)より月一度程度の直接面会に対応させていただきます

コロナ禍のご家族面会制限は、感染症予防対策とは言え、本当に心苦しく思っております。日々発表されるコロナの新規感染者の数値から、まだまだ面会制限を緩和することが難しい状況ではありますが、この状態がいつまで続くのかの見通しもつきません。そこで、月に1回程度、10分程度の各階エレベーター前でのご面会に対応させて頂くことにいたしました。引き続き、ご自宅・事務窓口でのオンライン面会は継続してまいりますので、直接のご面会時間も、オンライン面会の時間内で調整させていただきます。必ずご予約ください。

### 【カトリア事務室前でのLINE面会(ビデオ通話)】

- ①時間・曜日： 午前10時～午前11時 / 午後4時～午後5時  
・2階ご利用者 火・水・金・日曜日(午前のみ) ・3階ご利用者 月・木・土・日(午後のみ)
- ②予約の仕方：ご希望のLINE面会日の前日迄にカトリア事務室にお電話でご予約ください。
- ③面会時間・回数： お一人約10分 週1回程度
- ④施設の機器で接続しますので、何もお持ちにならなくて結構です。

### 【ご自宅からのLINE面会(ビデオ通話)】

LINE登録をされたら、(ご利用者名 登録ご家族名 続柄)を入力してお送りください。

- ①時間・曜日：  
対応させていただく曜日・時間は、事務室前でのLINE面会と同様です。
- ②予約の仕方：ご希望のLINE面会日の前日迄にカトリア事務室にお電話でご予約ください。
- ③LINE面会時間・回数： お一人約10分 週1回程度
- ④接続方法：
  - ・カトリアの方からお約束の時間内にLINEいたします。
  - ・ご家族からのLINE接続はお受けできませんのでご了承ください。

カトリアの  
LINEのQRコード  
ご不明な場合は、  
カトリアへご連絡を。



### 【フロアのエレベーター前での面会】

- ①時間・曜日：各フロアで毎日対応いたします。但し所定のお時間でご予約制とさせていただきます。  
午前10時～11時 / 午後4時～5時 午前・午後それぞれ約4名様とさせていただきます。
- ②カトリア事務室にお電話でご予約ください。
- ③事務室受付での検温、手指消毒、体調確認にご協力ください。マスクご持参でお願いいたします。

### ●事務局カウンターにフォトフレームを設置いたしました

施設ではどのような生活をしているのかと、ご心配されておられるご家族も多いかと思えます。事務局の窓口カウンターに21インチのフォトフレームを設置し、行事の時のご利用者のご様子を映した映像等を流しております。

現在、8月9日の納涼祭の時の映像を上映中。今月の「カトリアだより」では掲載できませんでしたが、ご利用者の笑顔があふれている映像が流れております。

機会がございましたら、御覧ください。

